

# UNITED FOR A JUST FUTURE

IndustriALL Global Union 3rd Congress  
14-15 September 2021

## アルジェリアの自由で民主的な労働組合との連帯

2019年2月以降、アルジェリアではヒラク運動と呼ばれる民衆の抗議行動が、民主主義、民主的な国家・社会を求めて闘い、平和的な方法で基本的人権を要求し続けている。民主的労働組合は、この運動の最前線に立っている。アルジェリア政府は、ヒラク運動の闘士全般に対して、特に自由で民主的な労働組合の指導者に対して、厳しい攻撃を加え続けている。

自由労働組合はゼネストや行動を通して大衆運動に積極的に関与しているため、政府はこれらの組合に報復している。アルジェリアの自由で民主的な労働組合は、脅迫や専断的拘束、拷問に苦しめられる抑圧的な環境下で、長年にわたって行動や活動を実施している。数千人の組合の闘士が解雇され、大勢の人々が不確定の長期刑を宣告された。

抗議行動や組織化して労働組合活動を実施する基本的権利を犯罪とすることは、アルジェリア政府のいつものやり方であり、国際条約に違反している。ヒラク運動と民主的組合の闘士はテロリズムの罪に問われ、最近、すべての市民社会運動、特にアルジェリアの民主的労働組合を一掃しようとする実には厄介な動きが活発化している。

この点で最近の例は、インダストリアル加盟組織であるアルジェリア産業労組の指導者 Ramzi Dardar をめぐる事件である。2021年6月31日、治安部隊が彼を逮捕した。刑事裁判所は、彼がテロ集団に所属し、ヘイトスピーチを広めて国家の統一を攻撃したとして逮捕状を発行する決定を下した。

インダストリアル・グローバルユニオンは、他のグローバル・ユニオンとともに ILO に対し、直ちにアルジェリア政府に介入し、Ramzi Dardar の即時釈放と彼に対するすべての告訴の取り下げを要求するよう訴えた。これを受けてアルジェリア政府は、Ramzi Dardar を地下の死刑囚監房に移した。

そこで、2021年9月14～15日の第3回インダストリアル・グローバルユニオン世界大会は、

- アルジェリア政府が、組織化して労働組合活動を実施する権利を絶えず犯罪化し、自由で民主的な労働組合を弾圧していることを強く非難する。

- アルジェリア政府に対し、ILO 基準適用委員会の決議と条約に従い、批准された国際条約に違反しないよう要請する。
- 民主主義と自由で民主的な労働組合を求めるアルジェリアの運動、特に加盟組織の UAE と SNATEG への連帯と支援を表明する。
- アルジェリア政府に対し、すべてのヒラク運動活動家と労働組合指導者（特に Ramzi Dardar）の即時釈放を求める。

